

導入のヒントにしてください！

精算機で何が変わるの？



整形外科に10年勤務の事務のスタッフに聞きました。精算機を入れて良かったことは？

患者さんご自身で 会計を行います

- 患者対応の時間が減ります
- 職員が他の業務に集中できます
- 釣銭まちがいのミス防止につながります
- 患者さんのタイミングで会計ができます
- 対面での会話の時間を減らせます
- 現金にほとんど触れずに一日中過ごせます
- 領収書・明細書・おつりの置き忘れが減ります
- 領収書・明細等の渡し間違いもありません
- 返金記録を手書きで残す必要なしです

締め処理がスムーズに なります

- 1日の売上が計算しやすくなります
- 精算機内の残金がシートに印刷されます
- 翌日の準備と締め作業が同時に行えます
- 現金の集計が安全で正確に行えます



朝の準備が簡単です

- 現金の準備が簡単にできます
- Q1は前日にカセットに入金して準備し、朝はセットするだけ
- CR1は自動でお金をカウント、投入のみ



つり銭切れおよび オーバーフロー対応

- つり銭切れアラートですぐに補充
- つり銭の下限値はアラートでお知らせ
- アラート音は会計後になります
- 患者さんを待たせずにカセット交換で簡単補充
- 投入額が分かり、両替の心配不要

入金記録

- 会計金額と投入額がわかります
- 売上・返金・未収もわかります
- 印刷記録からエラーを見つけやすい
- 返金額や補充額も記録されていて、メモは不要に

機械メンテナンス

- 月1回程度の簡単な掃除が必要です
- モニター部分のアルコール消毒可
- 紙(サーマル紙)の補充も簡単です
- プリンターの印字もずっときれいなままです



患者さんとのソーシャルディスタンスもたもてて、お互いに安心です。
院内で密を作らない動線を確認して、出来るだけ安心安全をお届けしたいですね。
お金を日中触らないのは本当にストレスフリーで、気持ちもだいぶ楽です。